

# 研究助成など11件

## 北國がん基金 9月21日に贈呈式

財団法人北國がん研究助成部門に10件、特別研究助成部門に1件の計11件総額1060万円を贈呈した。贈呈式は9月21日に同市の北國新聞交流ホールで行われ、対象として、研究活動

### 研究活動助成部門

小田 誠氏 (金大心肺・総合外科/呼吸器外科/病院臨床教授) からのアプローチを用いた胸腔鏡補助手術の有用性や問題点を検討する。

小出 寛氏 (金大医薬保健研究域 医学系再生分子医学 研究分野准教授) 【胚性幹細胞に発現している遺伝子群からの新規がん遺伝子の単離】100万円▽胚性幹細胞(E.S細胞)の遺伝子の中から、がん細胞の増殖に与える新たながん遺伝子を特定する。

小竹 優範氏 (県立中央病院 消化器外科医長) 伴登 宏行氏 (同科長) 西村 元一氏 (金沢赤十字病院 外科/副院長) 川上 和之氏 (金大がん進展制御研究分野准教授) 源 利成氏 (同教授) 【大腸がん組織検体資源化によるがん生物学的特性の大規模解析とがん

開催される「シニアライフフェア2011」のブース出展や、9月に金沢市内で実施される「がん征圧月間行事」に協賛することを決めた。公益財団法人への移行認定を目指すことも了承された。

新たに選任された役員は次の各氏。

▽相談役 山野之義(金沢市長)▽理事 竹越襄(金沢医科大学理事長)

が原因とされる子宮頸がんについて、免疫療法などの有効性を検証する。

高橋 智聡氏 (金大がん進展制御研究所教授) 【がん細胞特異的な脂質代謝異常の分子機構と治療標的としての可能性】100万円▽がん細胞に特徴的な脂質代謝異常の仕組みを解明し、これを制御することによるがん治療が可能かどうかを検討する。

矢野 寿之氏 (金沢医科大学産科婦人科学准教授) 【子宮頸がんに対する新しい免疫療法の開発とその効果発現機序の解明】100万円▽ヒトパピローマウイルス感染

溝上 敦氏 (金大附属病院 泌尿器科講師) 【再燃時における前立腺がんの増殖・アンドロゲン感受性変化に影響を与える遺伝子の同定】100万円▽進行性前立

渡邊 直人氏 (金沢医科大学放射線医学特任教授) 【がんに対する放射線内部照射治療におけるリンパ球の放射線組織障害に関する検討】100万円▽がんの放射線内部照射治療について、リンパ球を用いて組織障害がどの程度出現するかを基礎的に解明する。

道合 万里子氏 (同助成) 【悪性腫瘍に対する免疫細胞療法の効果の前向きコホート研究】100万円▽金沢先進医学センターと金大が連携し、がんを闘う免疫細胞を培養して体内に戻す「免疫細胞療法」を受けている患者の治療効果を評価する。

金子 周一氏 (金大大学院医学系研究所恒常性制御学教授) 【悪性腫瘍に対する免疫細胞療法の効果の前向きコホート研究】100万円▽金沢先進医学センターと金大が連携し、がんを闘う免疫細胞を培養して体内に戻す「免疫細胞療法」を受けている患者の治療効果を評価する。

和田 道彦氏 (金沢先進医学センター個別化医療センター長) 山田 圭輔氏 金田 礼三氏 丸谷 晃子氏 原 祐輔氏 (金大附属病院緩和ケアチーム) 【医学生に対するスピリチュアルケア教育プログラム】50万円▽がん患者の精神的苦痛を理解し共感できる医師の育成を目指す。金大の医学生を対象に、作成したプログラムに基づいて緩和医療臨床実習を行う。実習後、学生の態度の変化なども評価する。

赤い靴ひもの会 10万円 ▽がん体験者による白

### 特別表彰部門

山登山を企画、実施し、新聞報道などを通して県民にがん早期発見の重要性を啓発している。